



さいとう健けん

やっぱりこの界に!

子や孫の時代、この国は大丈夫か？

健全で自立的な個人となっているか？(教育改革)

世界で稼げる経済力をもっているか？(経済再生)

財政が破たんしてないか？(財政再建)

安心できる社会保障があるか？(社会保障改革)

食糧危機で飢えていないか？(農政改革)

世界に尊敬される国になっているか？(外交)

さいとう健は、

子や孫のためによりよき日本を残したい!!



第48回衆議院議員選挙 候補者 31 千葉県選管

さいとう健 プロフィール

昭和34年生まれ。町中の小さな写真屋を営む両親のもとで生まれ育つ。当時、父方の実家が印旛郡にあり、よく釣りなどをして遊んだ。大学時代は、東大ハンドボール部主将として活躍。

卒業後、通商産業省(現・経済産業省)に入る。在任中ハーバード大学大学院へ留学。大臣秘書官も務める。

平成16年、上田知事の要請により、埼玉県副知事に赴任。

平成18年、衆議院千葉県第七選挙区の自民党候補の公募に応じ、221名の中から選ばれ立候補するも、わずか955票差で惜敗。

平成21年、初当選。2期目で環境大臣政務官。

現在、当選3期目で、異例の抜てきによる農林水産大臣として活躍中。

〔趣味〕 ハンドボール、カラオケ、読書、映画

さいとう健選挙事務所

〒270-0176 流山市加1-1572 (流山街道沿い)

TEL:04-7178-7550 FAX:04-7178-7551



政治は言葉じゃない。実行だ!!

比例代表も自民党へ

<1期目>野党時代

- ① 自民党はじまって以来のこととして、当選わずか40日で環境部会長に。また、極めて異例なことに当選2ヶ月後にテレビ入り予算委員会で質問。
- ② 東日本大震災復興基本法案を議員立法し、成立させる。
- ③ ホットスポットの除染範囲の拡大を国に求め、実現させ、放射性焼却灰の処理を、自治体ではなく国に行わせる。
- ④ 国会質問では、あげ足をとらず、常に正論直球勝負で、建設的な議論を展開する。

<2期目>与党にかえり咲いて

- ① 直ちに環境大臣政務官に。大臣の代理で出席したドイツでの国際会議では、ジョークをまじえながら、各国大臣と渡り合う。
- ② その後、党の農林政策の責任者である農林部会長に就任。農林関係議員以外からの部会長就任は極めて異例。
- ③ 40年ぶりに米の生産調整の見直しを決める。
- ④ 60年ぶりの農協改革を断行し、TPP交渉では、き然とした対応を貫く。

<3期目>ついに大臣に

- ① 引き続き、党農林部会長として農政改革に取り組み、小泉進次郎氏に引き継ぐ。
- ② その後、農林水産副大臣として、50年ぶりの酪農改革等農政改革の仕上げに奔走。
- ③ また、難航したヨーロッパとの経済連携協定交渉で陣頭指揮をとり、国内農業を守りながら、決裂を回避。
- ④ 功績が認められ、異例の当選3回での農林水産大臣に就任。農政改革に続き、水産改革、林政改革のスタートを切る。

さいとう健は

これを
やった

① デフレ脱却の完成

大胆な金融の量的緩和によるデフレ脱却。生活実感が向上するよう手を打ちながら、デフレ脱却をやり遂げたい！

② 農林水産業の飛躍

日本の農業、林業、水産業は必ず世界で勝負できる。地域を守るためにも1次産業の構造改革を実現したい！

③ 世界最高水準の産業政策

日本企業の海外進出を食い止め、世界の優良企業を日本に取り込むため、世界最高水準の優遇策を講じたい！雇用を守るために。

④ 自分の将来が見える年金・医療制度

将来いくら年金を受け取れるのか、病気のときどうなるのか、あらゆる世代に対してはっきりさせる、わかりやすく見通しの効く制度を実現したい！

⑤ 世界ナンバー1の“人づくり”

日本唯一の資源である人材の育成に、学力低下やいじめなど様々な問題が出ていることは国家的一大事。国の存亡をかけて教育の再生と人材の育成に全力を尽くしたい！

⑥ ニュー自民党へ

世代交代が進むこの時期に、しがらみと決別し、党利党略ではなく国益最優先で行動するニュー自民党を作り上げたい！

⑦ 地元の発展のために

野田市と東京の直結鉄道、つくばエクスプレスの東京延伸と8両化、常磐線新松戸駅への快速停車を実現したい！

⑧ 祖国と領土を守りたい

祖国の運命を他国の善意に全てゆだねることのない日本を実現したい！

さいとう健は

これを
やりたい

